



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
レイ・クリンギンスミス

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2010 ▶ 2011 WEEKLY REPORT

会長／二ノ宮清信 幹事／森 俊二

留萌ロータリークラブ
会長テーマ

みんなで50周年を祝い ロータリーの輪を拡げよう!!

プログラム

- 本日
「今年の水稲作柄と米穀情勢」
J A南るもい農業振興部長 吉田 文彦様
留萌農業改良普及センター普及指導員 阿部 毅様
- 次週予定
I M (はぼろ温泉 サンセットプラザ)

No. 2440

第17回 11月10日

出席報告

前例会

会員総数……………44名
出免会員……………6名
出免出席……………3名
出席会員……………29名
出席率……………78.05%

前々例会

第14回 10月13日

欠席会員……………12名
内メイクアップ……………7名
修正出席率……………87.50%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告 ……………

1. 10月17日、札幌での「R I 2510地区大会」参加ご苦労様でした。
2. 地区大会で留萌クラブが「2009～2010年度 会員増強賞」表彰を受けました。
3. 田中公一会員が直前ガバナー特別表彰の個人表彰を受けられました。この個人表彰を受けたのは地区内で1人です。おめでとうございます。
4. 「永年出席100%会員表彰」は40年100%の越野会員はじめ12名の当クラブ会員の方が受賞しました。また、ロータリー財団表彰・米山表彰は渡部会員はじめ4名の当クラブ会員が表彰されました。誠にありがとうございます。

幹事報告 ……………

- 先の地区大会には、バス移動、本会議と長時間お付き合いを頂き大変ご苦労様でした。改めて感謝申し上げます。
- 佐々木ガバナー、高薄大会実行委員長より連名で地区大会参加の礼状を受領いたしました。
- 2010～2011年度、地区名簿を4部受領いたしました。
- 2009～2010G S E事業報告書を受領いたしました。

3分間情報 ……………

「女性会員」 会員研修委員会
1987年、男女同権の先進国米国では女性会員が承認されることとなり、またR Iは1988年に

はカナダのクラブの女性会員の入会を紹介し、1989年の規定審議会(シンガポール)で定款が改定され、規定上からも女性会員の入会が認められた。

2007年6月30日現在で世界中で178,050名で、女性のクラブ会長も多数に上っている。また1995~96年度にロータリー史上初めて女性ガバナー8名、1997年7月には15名の女性ガバナー(インドネシア1、台湾1、アメリカ13)が誕生した。

2005~06年度の女性会員の入会が増え、更にロータリーの奉仕活動にも積極的に参加されている。

また、フランスの11ゾーンから女性最初のRI理事エレクトが誕生された。

【ミニ情報】

「タバコの害」

タバコの煙の中には、約4,000種類の科学物質が含まれています。タバコは、健康を害する物質の缶詰とも言われています。気体の中には有害なアセトアルデヒドやアンモニアなどがあります。一酸化炭素が環境基準の1千倍から7千倍。二酸化硫黄が1千倍、窒素酸化物も2千倍くらいあります。タバコに含まれるニコチンは、猛毒で人間の白血球に作用して、炎症を起こしたり、肺を損傷するとされています。また心筋梗塞のような心臓疾患、胃潰瘍のような消化器系疾患の原因にも大きく関わっています。

タバコを1日20本吸うと、1年で28日命が短くなるといわれています。たとえば20歳で吸い始め40年間タバコを吸う人は吸わない人に比べて約3年間も命が短くなることになります。

また、主流煙より副流煙の方がずっと有害で1日に20本以上のタバコを吸う夫の妻は、本人が非喫煙者であっても、肺がんによる死亡率が通常の約2倍というデータがあります。そんなにも危険なタバコをどうして吸ってしまうのか。

ニコチンの麻酔作用というのがありますが、有名なフロイトの精神分析的考察によれば、人がタバコを吸う主な理由は、幼児期母親からの授乳を通じて得られた快感が、タバコを口にく

わえることによって無意識のうちに呼び覚まされるから、とされています。



ニコニコBOX.....

- 地区大会ご苦勞様でした 留萌ロータリークラブが「2009~2010会員増強賞」を受賞しました
ニノ宮会員
- 地区大会で会員皆様のご協力に感謝いたします 直前ガバナー表彰をいただきましたのも、留萌クラブのお陰です
田中会員
- 地区大会で出席40年で記念品をいただきました
越野会員
- 出席100%、30年の賞をいただきました
中川会員
- 25年100%の出席賞をいただきました
澤田会員
- 地区大会にてロータリー例会出席100%、25年のネクタイピンをいただきました
齋藤(清)会員
- 20年、100%出席賞いただきました 行徳会員

前 回	439,000円
今 回	35,000円
累 計	474,000円



プログラム.....

「地区大会報告」

高田例会運営副委員長

10月17日は朝5時半、留萌を貸切バスで出発。札幌市民ホールでは、北清治RI会長代理を迎えて本会議が進められました。



記念講演は、テレビキャスター 小谷真生子「経済報道の現場から」ということで、核心に触れた内輪話があるのかと思いましたが、記憶に残る話はありませんでした。

テレビ局の仕事を終え、子供の弁当づくりでの玉子焼きの作り方が記憶に残っております。

場所を変え、夕方からの札幌グランドホテルでのアトラクションは、歌手・森昌子さんが来るというので歌謡曲が聴けると思っていました。トークショーということで残念でした。小谷真生子さんも森昌子さんも私の期待をはずれていました。

ですが、記憶に残った3点を報告いたします。

1点目は、今年の1月に当クラブの田中ガバナー補佐が、タイ・ノンカイ地区でWC S検証ツアー、いわゆるクリーンウォーター事業の検証に参加の報告。

2点目が、留萌クラブとしてR I 会員増強賞を受けたこと。

3点目として、前年度の田中ガバナー補佐が歯科検診という職業奉仕を實踐して、個人で直前ガバナー特別表彰を受けたことは留萌クラブの誇りです。

次に、この日、私の心に残る職業奉仕を1点紹介します。

札幌グランドホテルでの昼食後、向いのメガネ店に行くという私に2人ついて来ました。

メガネのクリーニングと調整、それと水中メガネを2個購入しました。カルテに従って度入りの水中メガネの4個のレンズの組立には時間を要しました。

その間、店員さんはついて来た2人のメガネのクリーニングと調整をしてくれました。たったこれだけの店員の行為ですが、これが真実の職業奉仕だと私は感動しました。

この店をインターネットで調べてみると、長い間に渡り海外難民視力支援を続け評価を得ています。社員教育によるものなのか、職業奉仕の理念・精神が店員に染み付いているということに感動しました。

ロータリーの標語『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』が当てはまるとすれば、この店は今後も繁盛を続けるだろうと思いました。

奉仕するという原因と、報いられるという結果の因果関係の証明は難しいが、そうであると信じている。これは稲盛和夫さんの考えと共通している。

私の仕事上で職業奉仕といえるのは些細なこ

とで1つぐらいです。

ポスターづくりを原因とすると、画像編集ソフト Adobe Photoshop を使うことが結果につながります。これを使うことで写真・文字、建物の改修プランをわかりやすく作成できるからです。

これによって、短時間で説得力のある報告書や提案書をお客様に渡すことができます。報いられることの結果は、ありがたいという気持ちと感謝だと思えます。10月17日の日曜日は、職業奉仕を目の当たりにできた貴重な1日でした。

私の個人的な話も合わせて聞いて頂き、ありがとうございました。

「地区大会第1日目」雑感

森 幹事

例年地区大会は、通称会長・幹事会と呼ばれる第1日目のプログラムと第2日目プログラム本会議の2本立てで構成され、今年度は10月16・17日の両日に亘り開催されました。



当日は、例会運営委員会の要望で、16日に札幌グランドホテルにて午後1時から同8時まで行われた第1日目プログラムについてお話いたします。

地区大会第1日目プログラム

札幌グランドホテル

- ①午後1時 会長・幹事会
- ②午後2時 指導者育成セミナー・フォーラム
- ③午後6時 R I 会長代理歓迎晩餐会

多少の休憩を挟みますが、晩餐会終了後の「手に手つないで」までは、結婚式以来の7時間に及ぶ長尺プログラムです。我クラブの席はステージ正面、前2列目という最高のポジションです。私語も欠伸もため息さえも丸見えの青葉マークの幹事には「お体大丈夫ですか？」状態のものです

大腸癌と糖尿病疑惑に揺れる会長は、会議慣

れのため涼しい顔で、経験値の差が如実に表れます。この様子では、病気も寄り付きません。

①約150名の会長・幹事が居並ぶ会場に乾いた点鐘の音が響き渡り、第1日目は幕を開けました。来賓・役員紹介、来賓挨拶と続き協議会に入り大会決議案上程審議、13案件を承認し、大会運営、昨年度決算・監査、登録状況、大会信任状、選挙管理報告と速射砲の様に議事は進行し、あっという間に1時間を消化してしまいました。声を出したのは、国歌と奉仕の理想を歌った時だけでした。

②基調講演・テーマ「経済恐慌と職業奉仕」R I 2680地区PG田中毅氏「源流の会」や「ロータリー・アーカイブス」等の会長も勤めたロータリー学者です。アメリカの古本屋を巡ってRC関連の書籍を探し廻り、英文書籍を読破する方を物好きロータリアンとは呼べません。創立当時の時代背景と現況の世界情勢を比べ、40年後の人口予想から導かれる倫理欠如の不安をロータリー精神が救うと訴えかけました。原稿に目を落とすことなく、前を見据えたままの姿はとても印象的でした。1933年生まれと後で気付き2度びっくりです。

引き続きフォーラムへと移り、坂崎地区社会奉仕委員長をコーディネーターに12名のガバナー補佐が担当地域の奉仕活動を報告しました。男性11名、女性1名の構成、第10グループ・鍋谷操子ガバナー補佐だけが多数のパネルを用意し熱心に説明されました。地区大会プログラム20ページの氏名掲載行に荣誉の赤丸を記しました。

3時間50分、会長共々、睡魔にも負けず本日2つ目のプログラム終了。睡魔に負けなかった訳は、最前列に陣取っていた12名のガ

バナー補佐が全員登壇し自動的に最前列へ繰り上がった為でした。

③最終プログラムは、R I 会長代理・北氏とR I 第3700地区・総裁・李氏をお迎えしての歓迎晩餐会です。両国国歌が演奏されます。大韓民国国歌は爽快で、躍動感に溢れています。聞き比べてしまうとペタンとした感じの君が代です。R I 会長代理・北氏の頭髪は見事なまでに白く、紅みを帯びるべっ甲の眼鏡とよくマッチしています。澁みなく歌うように挨拶をされ、まさに百戦錬磨の兵と感じ入りました。ガバナーエレクトの熊澤氏がガチガチの乾杯発声をし、オペラ演奏と共にディナーは始まりました。駐車場にたむろする不良グループ撃退の為に、オペラを流し成功したというアメリカのドラックストアの話を思い出していました。深川・赤平・砂川の各クラブ会長・幹事と同席し、先程来の緊張感が緩む頃、運ばれる料理を1、2、3で平らげる会長は、2日続けて点滴三昧の体調とは思えないものでした。地産地消がテーマの料理は、メインに中札内のステーキを配し大変美味しく、途中退席した砂川クラブさんの分まで平らげてしまいました。午後7時55分タイムテーブルどおり「手に手つないで」を歌い、7時間におよぶプログラムを完走することができました。

17日は、早朝5時半出発の参加クラブ会員にリスペクトする為、会長指示で6時起床、8時現地入りと決定しました。苦行は果てしなく続くのでした。

例会プログラム【11月】

11月10日(水) 「今年の水稲作柄と米穀情勢」
JA南るもい農業振興部長 吉田文彦 様
留萌農業改良普及センター普及指導員 阿部 毅 様

11月14日(日) IM(羽幌町)

11月17日(水) 振替休会(11/14 IM)

11月24日(水) 年次総会